

9 道央広域連携地域政策展開方針

●道央広域連携地域政策展開方針とは

道央広域連携地域政策展開方針は、北海道総合計画（2024 策定）を推進する手立ての一つとして位置づけられ、地域の特性や特色に応じ地域に根ざした政策を展開するため、市町村や地域の関係者の参画を得て策定しました。

【連携地域】空知・石狩・後志・胆振・日高地域 【推進期間】令和7年度（令和7年4月）から概ね5年

●地域の目指す姿

高い価値を持つ文化・歴史を受け継ぎながら、デジタル関連産業の集積など本道をリードする中核エリアとして、次の世代を見据えた持続可能な発展をめざす「道央広域連携地域」

●主な施策の展開方向

- 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進
- 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた、豊かな自然環境と調和する地域社会の構築
- 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開
- 半導体・デジタル関連産業の集積をはじめ、本道経済をリードする産業の活性化
- アドベンチャートラベルの推進など、多彩な地域資源を活用した観光の振興
- 地域固有の文化や歴史の継承・活用
- 交流を支える基盤整備の促進

●地域重点政策ユニット（主な施策の展開方向に基づいて、重点的に取り組むプロジェクト）

プロジェクトの推進エリアが、石狩地域に関連するもの

<p>若者の地元定着促進と道外からの人の呼び込みプロジェクト【石狩】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■若者の地元定着・就業に向けた取組や道外からのU・I・Jターンの促進 ■地域産業の活性化や企業誘致等による雇用の場の創出 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○石狩地域における若い世代（15～39歳）の道外への転出超過数 2,827人(R5)→2,827人(R11) ○道央地域における「できれば今と同じ市町村に住み続けたい」と考える人の割合 73.2%(R5)→73.2%(R11) ○全道の新規大学卒業者の道内就職割合前年度より改善（R7～R11） （※R5: 58.2%） ○石狩地域の新規学卒・参加者の就農者数 5年間（R7～R11）で延べ80人増 	<p>食と観光の魅力発信プロジェクト【石狩】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■石狩ならではの観光推進に向けたプロモーションの展開 ■観光客の満足度を高める受入体制の整備に向けた取組の促進 ■多様なニーズに対応した観光メニューの提供や地域の食の魅力向上・活性化に向けた取組の促進と魅力発信 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○石狩地域の観光入込客数 2,861万人(R5)→3,100万人(R11) ○石狩地域の食品工業の付加価値率 35.8%(R3)→35.8%(R11) 	<p>安心して子どもを生み育てられる環境づくりプロジェクト【石狩】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■出産・子育てを地域で支える環境づくり ■働き方改革やワーク・ライフ・バランス実現に向けた企業の意識醸成 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○石狩地域の子育て支援拠点数 38か所(R6)→39か所(R11) ○石狩地域の放課後児童クラブ数 93ヶ所(R6)→106ヶ所(R11) ○石狩地域における北海道働き方改革推進企業認定制度の認定企業数 158(R6)→214(R11)
<p>自然環境と調和したまちづくりプロジェクト【石狩】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■豊かな自然環境を守り育てる取組の推進 ■誰もが安心して暮らせる社会の形成 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○協働により実施する石狩地域での木育活動 18回（R5→26回（R11）） ○石狩地域の狩猟免許所持者数 2,574人(R4)→2,840人(R11) ○石狩の新エネルギー導入状況（発電分野の設備容量） 50.7万kw（R4）→84.9万kw（R11） ○石狩地域の自主防災組織活動カバー率 88.1%（R5→88.8%（R11）） （※R5 全国平均 85.4%） 	<p>縄文遺跡群などを活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト【道南（渡島、檜山）、道央（石狩、胆振）】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■縄文文化の魅力発信と次世代への継承の推進 ■縄文遺跡群をはじめとする地域資源を活用した誘客促進 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光入込客数 渡島地域 1,160万人(R5)→1,408万人以上(R11) 檜山地域 135万人(R5)→155万人以上(R11) 胆振地域 1,642万人(R5)→1,833万人以上(R11) 石狩地域 2,861万人(R5)→3,100万人以上(R11) ○縄文文化の魅力情報発信に向けた取組を行った市町村数（渡島地域） 2市町(R5)→11市町(R11) 	<p>日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大プロジェクト【道央（空知、石狩、後志、胆振）】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■プレミアム旅行商品の造成など具体的に稼ぐ仕組み作り ■地域のプレイヤーを育成し、活躍の場、雇用の創出 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○炭鉄港推進協議会構成市町への観光入込客数 16,427千人(R5) →16,920千人(R11)